

税の力“パワー”

富岡中学校 3年 新井 真莉奈

私はこの作文を書くまで、税についてよく分からず、深く考えたこともありませんでした。そして、税についての知識がまったくないことにビックリしガッカリもしました。けれど、子供なので知らなくてもいい、知っていてもいいことはない、そう私は思っていました。今までは……。考えていくうちに私の心は動かされました。子供だから知らなくていい、関係ない！という訳ではなく、私たち子供でも税を身近に感じ、きちんとした知識を身につけておかなければならないと思うようになりました。

私たち学生が、当たり前のように通っている学校。その当たり前のように感じられることも、もし税がなかったら、当たり前ではなくなってしまうのでしょうか。学校は存在するのでしょうか。学校があるから勉強ができて、友達と会話を交わすことができます。しかしそれは、日本に住んでいる私たちにとっては普通のことであって、世界に目を向けると、学校に行きたくてもそれができない子達がたくさんいるのです。学校がない地域があるくらいですから、学校に行くことができる私たちは恵まれているのです。それも税のおかげなのです。そんな日常の中にも、税のありがたさが感じられます。

学校以外にも、ゴミの収集や社会福祉のためなど、税は私たちの暮らしと深く結びついており、大切なものなのです。私は今、中学三年生で夏休みの時、ボランティア活動として老人ホームに行き、デイサービスなどを学びました。実際にたくさんのおばあちゃんやおじいちゃんと触れ合って、その時の優しさは忘れられません。私が帰る時、とても優しい笑顔で見送ってくれてすごく嬉しかったです。そして、その笑顔を守るためにも税が必要なのです。そのために、一人一人が正しく納めてくれることを願っています。

税があるからこそ、私たちは安全な生活をおくることができ、助けてもらっているのです。なので税は、なくてはならない大切な存在なのです。私たちは税に助けてもらっている以上、正しく納めることが、国民としての最低限度の義務だと思います。

私は、この作文のおかげで、税についての知識が増え、理解が深まりました。皆さんが税の重み、そしてありがたさのわかる大人になれることを願っています。私は少しでも、社会の役に立てるようになりたいと思っています。税の力を信じて……。